

◆◆「栃木県のキャッチフレーズ」の選考状況について◆◆

1. 概要

県民との協働により、未来に向かって挑戦していくための「これからの“とちぎ”づくりの合言葉」として、キャッチフレーズを広く県民に募集したところであるが、このたび、504点の応募作品の中から候補作品を10点に絞り込んだ。

今後、総合計画懇談会委員の意見などを聴いた上で最終選考を行い、10月開催予定の第3回総合計画懇談会で公表する予定である。

2. 候補作品選考の経緯

(1) 募集対象

「栃木県に在住している方又は栃木県に通勤・通学している方」

(2) 募集期間

3月19日（土）～4月30日（土）

(3) 応募作品数

504点

(4) 選考基準

○県民誰もが親しみを込めて共有できるものであること。

○簡素で、わかりやすく、印象に残るものであること。

3. 候補作品（10点）

※（ ）内は、キャッチフレーズとした理由

○やるき！げんき！とちぎ！

（やる気と元気で明日の栃木を拓きます。）

○げんき やすらぎ ときめき とちぎ

（「活力」をげんきで、「美しさに満ちた」をやすらぎとときめきで表しました。）

○みんなで築こう ふるさととちぎの夢・未来

（みんなの力で夢に向かって“がんばろう”という意味を込めました。）

○夢いっぱい やる気いっぱい栃木県

（今、みんな元気がありません。こんな時こそ夢とやる気が大切です。）

○つぎつぎ、とちぎ!!

（いつも何かに挑戦している。そんな躍動感を表現しました。）

○輝けとちぎ! “みんなが主役”

（みんなが主役になってこそ、とちぎが輝きます。）

○いいとき いいひと いいとちぎ

（栃木には良い時が流れていて、良い人たちがいて、良い土地があります。）

○未来へ! 200万人のスクラム

（未来を拓くには、県民全ての力の結集が必要です。）

○ずっと、とちぎ。これからも、とちぎ。

（これまでもそうだったように、これからもがんばっていきます。）

○人の輪、夢の和、笑顔の環

（県民の連携が、人の輪を作り、人々の笑顔を作ります。）